

第3回 北陸における空き家対策に関する情報交換会 開催結果

1. 開催趣旨

北陸地方整備局管内においては、適切に管理されない空き家の増大が各地で指摘され、豪雪による倒壊危険、景観上の支障、中心市街地活性化の阻害、住環境の悪化等の問題が顕在化している。各地の実情に応じた各々の対応を推進するため、空き家対策に関する情報を共有する情報交換会を開催。
(H24年7月に第1回目、H25年11月に第2回目の情報交換会を開催。)

2. 情報交換会概要

① 基調講演

<新潟ブロック>

村上市民・地域活性化への挑戦

～町屋の公開から空き家の再生まで～

むらかみ町屋再生プロジェクト会長 吉川真嗣氏

<富山・石川ブロック>

高岡まちっこプロジェクトの取り組みについて

～空き家を活用したまちなか居住推進活動～

高岡まちっこプロジェクトメンバー 服部恵子氏

② 本省からの情報提供

(空き家の現状と問題、法令による規制措置の例、地方公共団体の取組事例、空き家再生等推進事業事例、空き家管理等基盤強化推進事業等)

③ 各地方公共団体からの事例紹介

<新潟ブロック>

・長岡市 (自主条例に基づく行政代執行)

・柏崎市 (空き家情報提供協定)

・上越市 (補助制度〔除却〕)

・佐渡市 (補助制度〔除却〕、空き家実態調査)

<富山・石川ブロック>

・富山県 (ガイドライン〔除却〕)

・高岡市 (空き家管理基盤強化推進事業〔相談体制〕)

・立山町 (空き家実態調査、土地の固定資産税の措置)

・朝日町 (空き家実態調査、空き家相談体制)

④ 北陸管内の空き家対策取り組み状況等

【新潟ブロック】

<日時・場所> 平成26年8月26日(火)13:30～17:00、まちなかキャンパス長岡

<参加者> 合計63名：新潟県(県4名、市町村24団体51名)

富山県(市町村4団体8名)

・建築住宅、建設関係 36名
・企画、危機管理関係 18名
・市民生活、環境関係 9名

<意見交換・質疑応答>

行政代執行した費用の回収、建築基準法第10条の適用、宅建協会との協定などについて意見交換・質疑応答があった。



基調講演

【富山・石川ブロック】

<日時・場所> 平成26年8月27日(水)13:15～16:45、高岡市生涯学習センター

<参加者> 合計54名：富山県(県4名、市町村13団体29名)

石川県(県1名、市町村12団体19名)

新潟県(市町村1団体1名)

・建築住宅、建設関係 29名
・企画、危機管理関係 16名
・市民生活、環境関係 9名

<意見交換・質疑応答>

空き家に関する市場整備、行政代執行の除却支援の内容、空き家の所有者の探し方などについて意見交換・質疑応答があった。



基調講演